



2024(令和6)年度 学校だより (令和6年12月19日発行)

きぬぎむ

栃木県小山市立絹義務教育学校 〒323-0155
TEL 0285-49-0141 FAX 0285-49-2764
e-mail kinugimu@oyama-tcg.ed.jp

栃木県小山市大字福良2240番地1

発行者 校長 中島 康成



今年も残りわずかとなり、寒さが一段と厳しくなってきました。保護者の皆様には、授業参観・学級懇談や資源物回収で、大変お世話になりました。冬休みも近づいていますが、勉強や読書、家族との時間を大切にしながら、この期間を有意義なものとしてほしいと思います。感染症の流行も心配されます。健康で充実した日々を過ごせるよう、そして、新しい年が皆さんにとって素晴らしいものとなりますよう願っています。

宿泊学習 (5年)

11月14・15日に、茨城県にある「とちぎ海浜自然の家」において、宿泊学習を行いました。砂の造形づくりや野外調理などを仲間と協力し合いながら行いました。宿泊を通してクラスの絆を深め、海辺の自然を感じながら、貴重な体験をすることができました。



人権週間

今年度は、11月20日の「心を育てる学校教育の日2024(授業参観)」に合わせ、11月18～22日を校内人権週間と決めました。児童生徒一人一人がお互いの人権を尊重し合い、思いやりの心をもって、楽しい学校生活が送れるよう、様々な取組を行いました。人権に関する作文の読み聞かせや人権啓発ビデオの視聴、後期課程生の人権に関する作文の発表、自身の行動を振り返る活動、人権について考える道德の授業等を通して、人権感覚を磨きました。今後も「愛と勇気の学校」を合い言葉に、より良い人間関係づくりに努めてまいります。

献穀献繭品評会

今年も笠間稲荷神社の献穀献繭品評会に、1・2年生が大切に育てた繭を出品しました。今年は、「特別賞 笠間市長賞」「献穀献繭祭 二位賞」を受賞しました。11月23日に行われた授賞式に、代表として2年生の2名が参加してきました。養蚕をご指導いただいた野澤先生、ありがとうございました。



日産ものづくりキャラバン (5年)

11月25日、日産の社員の方が講師となり、班ごとに協力して模型の車を作ることを通して、工夫して改善することの大切さを学びました。1月16日には、社会科見学として、日産自動車栃木工場を訪問し、本物の車の生産工程を見学する予定です。



持久走大会

11月27日に持久走大会を実施しました。明け方までの雨の影響で、開始時刻が変更になり、応援にお越しいただいた皆様にはご迷惑をおかけしましたが、子どもたちは、元気いっぱい走ることができました。約1か月前から、各自が目標をもって練習を積み重ねてきました。その成果をしっかりと発揮できたと思います。



文化庁巡回公演（前期課程）

今年度は、文化庁巡回公演として「能楽」を体験しました。11月5日に事前ワークショップとして、能楽についての解説と動き方や能面・能装束の体験等を行いました。そして、11月28日には本公演として、体育館に本格的な舞台を設置していただき、狂言「盆山」、能「黒塚」を鑑賞しました。能や狂言を目の前の舞台上で鑑賞する機会はなかなかありません。日本の伝統芸術を知る大変貴重な経験となりました。



繭クラフト（8年）

11月29日、紬織物技術支援センターにおいて、講師の先生から、繭クラフト制作の工程を学びました。1・2年生が育てた繭を使い、薄く開いて花びらを作りました。はじめは難しそうに取り組んでいましたが、ご指導のおかげできれいな花を作ることができました。引き続き、講師の先生のご指導の下、数日をかけてコサージュに仕上げました。9年生の卒業式でのお披露目が楽しみです。



社会科見学（3年）

12月10日、小山警察署と小山消防署を訪問し、施設や車両の見学、制服等の試着、日頃の仕事の様子についての様々なお話をしていただきました。私たちの生活を守っていただいている大切な役割について詳しく学ぶことができました。



どんぐり祭（1年）

12月11日、1年生が、絹保育所と認定こども園のぶしま幼稚園の年長児を招待し、どんぐりで作ったおもちゃでお店を開き、交流しました。遊び方を丁寧に説明するなど、お兄さんお姉さんとしての頼もしい姿を見ることができました。



本場結城紬着心地体験（7年）

12月12日、本校の7年生と、結城市の3つの中学校の代表生徒が「小山市・結城市友好都市交流事業及び小山地区定住自立圏共栄ビジョン ユネスコ無形文化財『本場結城紬』着心地体験」を実施しました。講師の福田悟子先生のご指導を受けながら、多くの着付けボランティア（紬娘）の皆様のご協力により、全員が結城紬の着心地を体験しました。「予想以上に軽くて温かい」という声が聞こえました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。



【絹義務教育学校ホームページ】に掲載しています。
写真等も鮮明にご覧いただけますので、ぜひご確認ください。

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/school/compulsory-school/kinu/>

